

# 求める会ニューズ No. 973

1月全体会報告

1月15日(水) 10:00~12:30

## 【検討事項】

### 1. 会の今後に向けての具体的な動きについて

- ・浄慶さんとの話し合い 12月19日、私学会館グリルにて。求める会から岩本、高橋、飛田が出席。3面に報告記事を掲載。
- ・総会に向けて決めなければいけない方向性

会を閉じるにあたって、①②③の案を検討。2月全体会、地域集会でも討議し、3月全体会で決めたい。出席者からは、「求める会がなくなったら、あしの会に入会して安全な食べ物を購入したいと思っている」、「求める会の共同購入がなくなったら、安全な食べ物を購入できる方法など、情報が欲しい」という意見が出ていました。

(3案と、それぞれの良い点、問題点について2面に詳しい内容を掲載していますので、よく目を通しておいてください。地域集会では資料になりますので、当日お持ちください)

### 2. 次期代表と世話人の選出について

例年通り、代表と世話人の選出についてチラシが配布される。その点について、事務的過ぎる、もっと違うやり方があるのではないかという意見が出た。

### 3. 地域集会の持ち方について

冬は例年、生産者を囲む集会だが、今年は求める会の今後について話し合うため、生産者の出席はなし。西、中央、東の3カ所で開催。(日程と会場については4面に掲載)

## 【報告事項】

### ◎生産者担当

- ・野菜 1月のコンテナ数 大コンテナ 68、小コンテナ 271、個配 9

冬野菜がよく育っており、端境期がないかもしれない。水菜は従来の柔らかいもの

が出だした。人参は橋本さんの金時人参から出荷。

大根が黒いという苦情→温度が高く早く成長しすぎたため栄養不足が考えられる。

葉物が大きくなりすぎているという苦情→35cm以上はB級品という取り決めがあるが、昨今の温暖化もあり、ケースバイケースで考えていきたい。

市有研との話し合い=2月8日(土)午後2時より、神戸学生センターで。冬の地域集会では生産者に会えないので、この機会にぜひ出席してください。

- ・米 田んぼの仕事は一段落。高木さんは大豆の選別。池野さんのお米の配送は終了。
- ・卵 橋本さんの卵は新しいひなが入荷しないため、産卵が少なく、年末年始の倍量配送はなし。
- ・大豆・麴 大豆 116kg、麴 207kgの注文があり、大豆は2月1週目、麴は2週目に配送予定。
- ・果物 温州ミカン、レモンの追加申し込み受付中。ミカンは値下げします。

### ◎会員担当 1月の会員数 202名

2月17日(月) 10:00~13:00 「“おいしいね”が育てる元気 IV」の味噌づくり 定員 10~13人、参加費 2000円

◎渉外担当 2月26日(日) 10:00~16:30 神戸学生青年センター 「オーガニックの集い2020~未来の食卓へタネをまく~」 映画「たねと私の旅」上映、種の交換会、交流会など(詳しくは先月配送のチラシ参照)。

◎その他 影山製油所のクラウドファンディングは無事成立しました。2,255,000円、うち求める会の分は、385,000円+個人で入金された方(3人?)。ご協力ありがとうございました。

お知らせ 次回全体会 2月19日(水) 司会:花岡

## 求める会の今後について

求める会ニュースでも何度かお知らせしてきましたが、求める会を今後どのように閉じていくのがよいか、についての方法として次の3つの案が出ています。

3つの案の、良い点、問題点を挙げてみました。1月の全体会で話し合いましたが、2月の全体会でさらに検討し、3月の全体会で一つを選び、5月の総会で承認を得て、決定したいと思っていますので、2月、3月の全体会で、意見を十分出していただきますようお願いいたします。また、2月末から3月にかけて地域集会をいたしますので、全体会に出られない方は近くの地域集会に参加してご意見をお聞かせください。

また、FAXやメールで、ご質問、ご意見を寄せてくださっても結構です。

- ①案 求める会の所持金（共同購入会計の余剰金、特別会計の積立金）が無くなるまで現状を続ける。
- ②案 共同購入品を扱うのをやめて、運動の部分を残して活動を続ける。所持金と、会の名前は引き継ぐ。
- ③案 求める会の活動をすべてやめる。所持金も名前も引き継がない。

### 良い点

### 問題点

①案

・今まで通り共同購入と社会活動が続けられる。

・代表、世話人をする人がいるかどうか。  
・生産者にとっては先行きが決まらなくて不安。

②案

・実績を積んできた求める会の名前を使って有機農業運動などの社会運動ができる。  
・上記の関係や今までの活動を生かして、相談にのったり、情報交換ができる。  
・生産者に期限を提示できる。

・またいずれ、閉めなければならぬ。  
・安全な食べ物を各自（個人かグループ）で注文、支払いを含めて入手する方法を考えなければならない。

③案

・生産者に期限を提示できる。  
・誰にも分かりやすくすっきりする。

・安全な食べ物の購入方法を各自で考えなければならない。  
・会員同士のつながりがなくなり、社会的に意味のあった活動が出来なくなるのは、惜しい。

求める会：飛田・岩本・高橋 於：神戸元町 私学会館

飛田さんから現在の求める会の事情を話し、続けていく難しさを理解して頂きました。浄慶さんも仕事を全面的に息子さんに任せて店には出ないようにされているそうです。

浄慶さんは神戸大学で保田先生から有機農業や環境問題を学び、卒業後、実家の醤油作りを継いでからは有機的な醤油づくりに変革、食品添加物なし、遺伝子組み換え作物不使用、国産丸大豆、小麦使用の本醸造醤油を生産するようになりました。その際、求める会との提携関係が少なからず支えになったことを重く受け止めて下さっていて、提携が無くなっても今の価格のままで何本でも送りますと言って下さいました。

あしの会でも大徳醤油を扱っており、あしの会に入会すれば入手できますので、現在私達が購入している品物をあしの会でも扱ってもらえるよう申し入れることを約束しました。

現在は宅配便で5000円分申し込むと送料が無料になり、コンビニ支払いで済むそうです。配送時に次の申し込み用のハガキを入れて下さると申し込み易いということを、岩本さんから提案しました。

(ジェームス山 G 高橋 京子)

---

## 遺伝子を編集した怪しい食物をナンデ食べさせられるの？

1月18日（土）午後、神戸市のラッセホールで、ゲノム編集の食べ物について考える集会「遺伝子を編集した怪しい食物をナンデ食べさせられるの？」が、求める会、ちびくろ保育園、あしの会などの呼びかけで開催され、約140人が参加。会場は満席でした。

前半は日本消費者連盟共同代表、天笠啓祐さんが「食の安全はなぜ脅かされるようになったのか？」と題して講演。食の安全を脅かす食品添加物、残留農薬、遺伝子組み換え食品（GMO）に加え、ゲノム編集食品が市場に出回りつつあります。



たのか？」と題して講演。食の安全を脅かす食品添加物、残留農薬、遺伝子組み換え食品（GMO）に加え、ゲノム編集食品が市場に出回りつつあります。

GMOはほかの生物の遺伝子を付け加える技術ですが、ゲノム編集は、特定の遺伝子を壊す技術です。その結果、生命体のバランスが崩れ、予期できない影響が出る恐れがあります。実際に、ゲノム編集のジャガイモでは通常のジャガイモには存在しない毒素が作られたり、増加していたことを、元モンサント社の開発者が内部告発しているのです。

しかし、厚労省はほとんどのケースで安全性評価を不要としました。環境への影響や食の安全性より、輸入食品の増大、輸出入促進のための基準緩和を優先しているのです。

天笠さんは、私たちにできることとして、素材から調理する、伝統的な日本食を大事にする、輸入食品を減らし国産の有機農業を広げようということを挙げています。

後半のシンポジウムでは、有機農業の牛尾武博さん、大徳醤油の浄慶耕造さん、有機大豆・お米の生産者・高木力さん、丹波乳業の吉田拓洋さんも参加して、生産者の立場から、さまざまな問題点を語り合いました。

(亀井町 G 今田 裕子)

## 2月のカレンダー



2月12日(水) 部会  
2月17日(月) 「おいしいね! が育てる  
元気」IV 味噌づくり  
2月19日(水) 全体会  
2月20日(木) 自動引き落とし日  
共同購入申込締切日

## 2月全体会議題

1. 会の今後に向けての具体的な動きについて  
・総会に向けて決めなければいけない方向性
2. 次期代表と世話人の選出について
3. 地域集会について



## 冬の地域集会

★ご都合のよい会場にお越しください

地区	日時	会場	連絡先
東地区 (宝塚・尼崎・西宮・芦屋)	2月27日(木) 10:00~12:00	西宮公民館 403号室 (阪急西宮北口駅下車 南改札口より徒歩3分 プ レラにしのみや4F)	今田
中地区 (東灘・灘・中央・兵 庫・北区・長田)	3月7日(土) 10:00~12:00	神戸学生青年センター (阪急六甲駅下車 北へ徒 歩3分)	岡部
西地区 (須磨・西区・垂水・明 石・加古川・高砂)	2月28日(金) 10:00~12:00	アスパア明石 802 (JR・山陽電車明石駅下車 東南へ徒歩3分)	村川

★今回の地域集会には生産者はお呼びしていません。求める会の今後を会員の皆さまに考えていただき、総会で方向を決定できるようにしたいと思っていますので、多くの方のご出席をお願いします。

「おいしいね! が育てる元気 IV」

お味噌を作りましょう!

日時: 2月17日(月) 10時~13時  
場所: 神戸学生青年センター  
参加費: 2000円(昼食付 秋  
噌1kg含む)  
募集人数: 10~13人 先着順  
申込締切: 2月10日  
持ち物: エプロン、三角巾



## 食料環境セミナー

「未来のために知っておきたい、  
海とプラスチックの話」  
2月26日(水) 10:30~12:00  
講師: 大阪商業大学公共学科 准教授  
原田 禎夫さん  
会場: 神戸学生青年センター  
参加費: 600円  
主催: (公財) 神戸学生青年センター



## お詫びと訂正

求める会ニュース 972号2面の、「12月全体会報告」の検討事項1、影山製油所訪問のところで、「加納さん」とありますが、正しくは「狩野さん」でした。申し訳ありません。お詫びして訂正させていただきます。